「子曰わく、教有りて類無し」

校長　　武　井　利　依

　今年度、中島根小学校は４８周年、１２学級、３６９名の児童が集います。教職員一丸となり「チーム中島根」として、今までの伝統の継承と新たな発展を目指します。さらに、学校、家庭、地域が手を携え「オール中島根」で子ども達のために協力し合い、教育効果を高めています。

「子曰わく、教有りて類無し（しのたまわく、おしえありてるいなし）」の意味は、「人は生まれながらにして差があるわけではないのですが、教育によって差は出る。」ということです。生まれた時も、学校に入学する時も同じで、はじめはだれもが同じスタートラインに立っています。その後の学びで個性が生かされ、得意なことが広がります。

　新たな出会いを活かし、自ら求め、よく真似て、自分の考えをもち、深め、学びを積み上げてほしいと願っています。

　子ども達は新たな出会いに多くの期待を抱いています。毎日、目を輝かせて、学校でのできごとや友達との関わりを語る子どもたち、それをしっかりと受け止めてくださる保護者のみなさまであってほしいと願っています。